



# 輝け！北っ子！

## 2学期スタート！！～充実した2学期に～

2学期がスタートしました。家庭での生活はいかがでしたでしょうか。1学期末の終業式で子どもたちと交わした約束「死なないこと」を全員が守ってくれたこと本当にうれしく思っています。学校と家では生活のリズムが全く違います。学校では、2学期スタートにあたり、新型コロナウイルス感染症への対応の徹底はもちろん、「生活のリズム」を戻すことに力を入れていきます。どうぞご家庭においても、「起床時刻」「就寝時刻」「食事の時刻」等、できるだけ一定にさせていただき、子ども達ができるだけ早く学校生活のリズムに乗れるようにご協力をお願いします。

昨日の2学期始業式は終業式と同じようにテレビ放送で行いました。「死なない」という約束を守ってくれた喜びから話しは始まりました。そして、今年の夏の大きなイベントであった「東京オリンピック・パラリンピック」を話題としました。金メダルをとったソフトボールや卓球、子どもたちと同じ年代の金メダリストを生んだスケートボードなど話のネタはいろいろあったのですが、今回は少し難しいかなとは思いましたが、東京オリンピックの基本コンセプトの一つである「多様性と調和」について話しをしました。



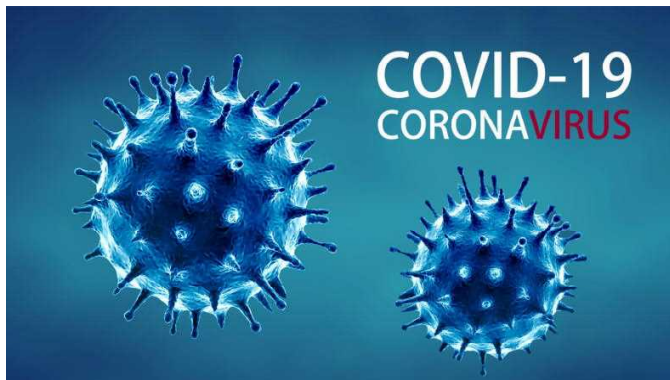
人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障がいの有無など、あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩。世界中の人々が多様性と調和の重要性を改めて認識し、共生社会をはぐくむ契機となるような大会とする。

上記の考え方は、別にオリンピックだから特別に・・・ということではありません。日常生活の中で、誰もが当たり前のように捉えていくべき姿であると思うのです。もちろん学校においても、そこで子どもたちには「多様性と調和」について簡単に話した後、学校に置き換えれば、

### 「みんな違って みんないい」

ということではないかなと伝えました。一人一人が大事な存在であることを前提に、お互いが一人一人の違いを受け入れ、尊重し、その上で一人一人の幸せ、みんなの幸せに向けて、よりよい学級・学校をつくっていくことが大事なのではと話しました。

オリンピックを通して、いろいろなことを学ぶことができます。是非、ご家庭においても、オリンピックを通して考えたことなどを話題にしてもらえたらと思います。子どもたちは私たち大人以上にいろいろなことを感じていることと思います。



## 新型コロナウイルス感染症 ～まん延防止重点措置 の適用を受けて～

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、福島県も「まん延防止重点措置」がとられます。学校としては大変危険な状況として受け止め、「命」を最優先に臨機応変に対応していきます。

つきましては、今後予定されている行事等の中止・延期の対応、内容の変更等を行

わなければなりません。できるだけ早く、保護者の皆さんにはお伝えしていこうとは思っていますが、ご心配・ご迷惑をおかけする事態もあるかと思えます。学校からの文書等についてはしっかりご確認ください。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。